



ねぐら入りしたツバメ 赤坂下池 (柴原町5丁目 2015.8.1撮影)

## 2015年度 第1回自然学習講座

# ツバメの住む街～野鳥を通して身近な自然を知ろう～

今年も商店の天幕の下や住宅の軒先にツバメが営巣して親がセッセと虫をヒナに運ぶ様子が見られました。カラスや人手による被害もありますが、総じてみんなに好かれ大事に見守られているようでした。巣立ったヒナたちは、アシ原等でねぐら入りして夜は集団で休み、8月中は精一杯栄養を摂り体力をつけて、9月上旬から東南アジアに向かって渡っていきます。

2006年に赤坂下池(柴原町5丁目)のねぐら入りが見られるようになり、2015年には12000羽以上のねぐら入りが観察されました。大阪府下では高槻市淀川のアシ原に次ぐ多さです。豊中市の望ましい環境像で「多様な生き物がすみ、緑豊かで、水辺に親しむことが出来るまち」とあり、赤坂下池付近の環境はピタリと当てはまるようです。今回は、長年野鳥研究をされ、環境教育にも尽力されている講師をお招きしました。みなさまお揃いでご参加ください。

◆日時：2015年10月31日(土)  
14:00～16:00

◆場所：豊中市立中央公民館  
(阪急曽根駅下車、東へ徒歩5分)

◆講師：須川 恒さん  
(龍谷大学非常勤講師・日本鳥学会会員)

◆定員：35人 ◆参加費：無料



◆その他：当日会場でも受付します。保育はありません。公共交通機関をご利用ください。



◆申込み・問い合わせ  
とよなか市民環境会議アジェンダ21  
TEL：06-6844-8611(環境交流センター内)

主催 NPO 法人とよなか市民環境会議アジェンダ21 自然部会  
(この事業は環境交流センターの指定管理事業として開催しています)